

令和7年度 但馬県民局政策体系

令和7年度 但馬県民局施策方針

豊かな自然、多彩な農林畜水産物に恵まれ、特色ある地場産業が根付き、受け継がれてきた伝統・文化に新しい息吹が融合する但馬地域において、3つの方針「多様な地域資源を活かした経済の活性化」「安心・安全で人と自然にやさしい生活環境の構築」「次世代につなぐ人づくり・地域づくり」を軸に施策を展開し、誰もが”住んでみたい 暮らし続けたい”と思う但馬の実現を目指す。

〈R7全体予算額143百万円〉（対前年比106.3%）

多様な地域資源を活かした経済の活性化

〈R7予算額 87百万円〉

(注)
※は本庁予算事業

豊富な地域資源を活用した観光の活性化

- 新 1 但馬フィールドパビリオンへの誘客強化と連携促進
 - ・誘客促進のための仕掛けづくり
 - ・フィールドパビリオンつながりミーティングの開催
- 2 但馬の多彩な観光資源の魅力発信
 - ・多彩な観光資源の魅力発信
 - ・サイクルイベントへの支援
 - ・二次交通の発展、充実
- 3 山陰海岸ジオパークエリア活性化の推進
- 拡 4 「鉱石の道」を活用した地域活性化の推進
 - ・ガイド人材の発掘
 - ・「鉱石の道」稼ぐ仕組みの創出

山・海・里の恵みを活かした農林畜水産業の振興

- 拡 1 つながるたからじま農のブランド化推進事業
 - ・コウノトリ育む農法拡大総合対策の展開
 - ・但馬牛の生産基盤強化対策の推進
 - ・但馬産農林水産物のブランド力向上
 - ・農福連携を通じた特産物の生産拡大
 - ・※海業の推進による漁村地域の活性化（農林水産部）
- 2 スマート農業技術の確立・定着・拡大
- 新 3 生産者・生産団体等との交流を通じた但馬農林畜水産物の消費拡大促進事業
- 拡 4 但馬材素材生産強化・向上
 - ・資源循環型林業を担う人材の確保、育成
 - ・但馬型再造林モデルの実証

地域経済を支える人材の確保・産業への支援

- 拡 1 但馬産業活性化の促進
 - ・事業承継の取組の推進
 - ・関係団体と連携した但馬企業の応援事業
 - 拡 2 「但馬で働こう大作戦」の推進
 - ・高校生、大学生等に向けた情報発信事業
 - ・就職、雇用支援機関等との連携
 - 拡 3 新規就農者の確保・定着事業
 - ・次世代の担い手育成
 - 4 沖合漁業船員の育成および定着促進
- ※基幹道路ネットワークの整備（土木部）

安全・安心で人と自然にやさしい生活環境の構築

<R7予算額 10百万円>

暮らしを守る 基盤の充実・強化

- 1 地域医療構想の実現と推進
 - 2 社会的処方及び重層的支援体制の整備による地域共生社会の推進
 - 新 3 高齢者のニーズに応じた社会参加の場づくり事業
・モデル地区による多様な社会参加の場の創設
 - 4 「たじま福祉交流・連携エリア」プロジェクトチーム事業
 - 5 但馬地域鉄道利用の促進
 - 拡 6 地域防災力の充実・強化
・防災授業の共催
 - 7 但馬の住まいの耐震化促進
- ※日本海津波対策の推進（土木部）

人と自然が共生する 但馬の現実

- 1 コウノトリも棲める郷づくりの推進
・コウノトリ野生復帰の環境整備
・コウノトリ野生復帰PR事業の推進
- 2 新潟県との連携（コウノトリとトキの野生復帰・
環境創造型農業の推進）による情報発信と交流促進
- 3 但馬の自然環境の保全と復活・再生に向けた支援
- 4 ラムサール条約湿地を活用した環境学習事業
- 5 クリーン但馬10万人大作戦の推進
- 6 清流の郷づくり大作戦
- 7 野生鳥獣被害対策の推進
・但馬全体で連携した広域捕獲の実施

次世代につなぐ人づくり・地域づくり

<R7予算額 43百万円>

良好なコミュニティ形成 による地域活性化

- 1 但馬U・Iターン400人大作戦の展開
・U Iターン促進拠点「たじま暮らしサポートBASE」の運営
・移住者による空き家活用の促進
- 2 地域活動応援事業の推進
- 3 地域の見守り力アップ作戦
- 4 安心安全で住みよい但馬の農村（むら）づくり
- 5 但馬牛がいるむらづくり支援事業
- 6 県民局広報・広聴の強化事業

郷土愛を育む 歴史・文化の振興と活用

- 1 但馬地域ビジョン2050の推進
- 2 専門職大学等と連携した芸術文化振興の推進
・豊岡演劇祭2025への支援
・芸術文化施設、イベント情報発信事業
- 3 豊岡復興建築群の魅力発信
・歴史的価値の普及啓発
・復興建築を活用した地域活性化
- 新 4 但馬の歴史と物語を生かした新しいまちづくり
・謎解きプログラムの開発
・謎解きイベントの運営